



Metals Focus – Precious Metals Weekly

貴金属ウィークリー 第35号 2023年7月22日

ゴールド

中国ではSGEのスポット価格が初めて 460元/g 超え

シルバー

CME のファンダメンタルズのグロスロングポジション、3月末以来の最低に

プラチナ

2023年上半期の豪Northam 所有の鉱山生産は前年比 14% 増で25.2トン、2023年度の生産目標の上限を達成

パラジウム

中国自動車工業協会によると6月の自動車生産は前年比 2.5% 増の 256万台、販売は前年比 4.8% 増の 262万台

シルバーの現物投資 北米と欧州で明暗分かれる

2020年から2022年の間、世界のシルバー市場では現物不足が拡大するまでに、西側諸国の個人投資家が過去にない勢いでシルバーコインやインゴットを買い求めた。米国を中心とする北米市場では2021年から2022年のシルバー現物投資は連続して過去最高を記録、2022年は2019年の2倍以上となった。ドイツが大半を占める欧州市場は2021年が過去最高で、2022年もその水準がほとんど変わらなかった。

しかし今年に入ってから、今日に至るまで、北米と欧州のシルバー現物投資は非常に対照的な動きとなっている。北米では需要の勢いは衰えず、2023年も2022年の水準に匹敵する量に達すると思われる一方で、欧州は今年上半期に激減。今後回復するとしても2023年全体は2019年を下回る予測だ。欧州ではゴールドの現物投資にも同様の動きが見られる。

米国では、品薄でプレミアムが付いているにも関わらずシルバーコインの需要が特に強く、我々の四半期ごとのコイン需要の調査によると、新しく鑄造されたシルバー地金コインの販売は2023年上半期に前年比で 23% 増え、2015年以来の上半期毎の需要では過去最高となった。

興味深いことに、米国市場は過去最高の需要となった2022年を経て、2023年出だしのパフォーマンスはそれほど強くはなかった。ところが3月に地方銀行の破綻が発覚した途端、安全資産としてのシルバーのインゴットとコインの需要が急増したのだ。当然のことながら銀行に預けている現金に対する不安からシルバーインゴットとコインの売却も減った。投資家が購入するペースが早すぎて商品が足りなくなり、卸売でも小売でも特にコインのプレミアムが高騰した。この傾向は市場がようやく落ち着く6月まで続いた。

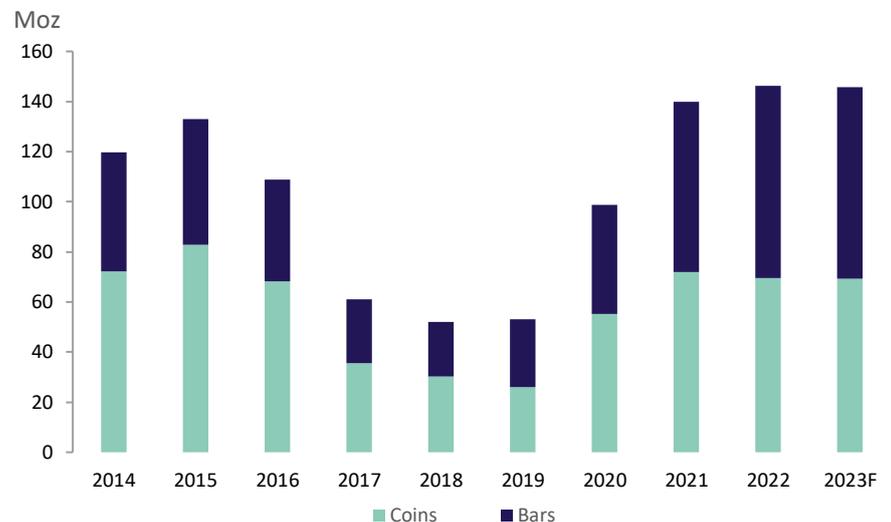
一方、大西洋の反対側では個人投資家のシルバー需要は2023年に入って激減している。例えば欧州のシルバー地金コインの販売高は、今年上半期で前年比マイナス 57% と落ち込み、2019年の上半期をわずかに超える水準。2020年から2022年の間にプレミアムが上がった地金商品もコロナ以前の水準に戻っている。

このシルバーコインの不振の原因の大部分は、欧州最大のシルバー現物市場であるドイツで需要が減ったことにあるが、ドイツ以外の国々でも規模は小さいがシルバーの需要は弱くなっている。留意すべきなのはドイツのシルバー市場は地金コインが主流で、個人投資家のシェアは約 85% もあり、これはゴールド市場がインゴット主流であるのと対照的だ。

ドイツでシルバーコインが主流となっている主な理由は、EU 地域外のシルバー地金コインに対する税金の優遇措置にあった。しかし、2014年に始まったこの措置は2023年に撤廃され、シルバーのインゴットとコインには一様に 19% の物品税がかかるようになった。その結果、今年に入ってドイツのシルバーコイン市場は崩壊してしまったのだ。

物品税の変更のほかにも需要が減った原因はある。まず、欧州中央銀行が金利引き上げを続行したため、ドイツの銀行は個人の銀行預金の金利も上げ、投資家は資金の使い道を再検討している。これは過去数年間、銀行預金がマイナス金利となっていたことと大きな違いである。

北米のシルバー現物投資需要



一方で、ロシアがウクライナに侵攻している状態と高いインフレ率が日常化し始め、安全資産に対する需要も減っているようである。これに関連して、米国の銀行危機に対しても、欧州では一般の間ではそれほど反応がなく、クレディ・スイスの崩壊とドイツの銀行業界に対する懸念もあまり話題にならなかった。最後の要因としてはシルバー価格の動きがはっきりしないことも購買意欲を削いだようである。

米国とドイツの個人投資家のシルバー投資の今後の動きとしては、銀行預金の高金利と、短期的にせよ好調な株式市場との競合となるだろう。今年上半期のように、銀行業界の健全性への懸念と政府への不信が拭えない米国の需要の方が良い動きとなるだろう。対照的にドイツでは、新しい物品税制度に個人投資家が慣れるのにまだ時間がかかりそうである。

欧州のシルバー現物投資需要



資料: メタルズフォーカス